

# MEIJIMURA

2019 Spring Vol.95

明治村だより



特集  
長崎居留地二十五番館  
常設展示リニューアル

## 博物館明治村 協賛会員 募集案内

博物館明治村では、歴史的建造物の修繕や展示など村内整備の充実を図るため広く皆様のご支援を募っています。

1. 法人会員の種類と会費 (各1口あたり、消費税込)
  - 一般会員 10万円
  - ゴールド会員 100万円
2. 会費の用途
 

明治村で展示・保存されている建造物の修繕や、村内の整備など公益目的事業費に充てさせていただきます。
3. 会員期間
 

入会日より1年間  
(入会月の翌年当月末日まで)
4. 会員の特典
  - 会員証(記名式)の発行
  - 招待券の贈呈
  - 刊行物等の贈呈
  - 芳名の掲示
  - 法人名の銘板付きベンチの設置 (ゴールド会員のみ)
5. 問い合わせ先
 

公益財団法人明治村 協賛担当  
住所: 〒484-0000  
愛知県犬山市字内山1番地  
TEL: 0568-67-0314  
E-mail: meiji-info@nrr.meitetsu.co.jp

協賛会員 (平成31年2月15日現在)

敬称略:五十音順

### ゴールド会員

矢作建設工業株式会社

### 一般会員

株式会社アイチケン	アサヒ飲料株式会社	アサヒビール株式会社	株式会社アシスト
厚見建設工業株式会社	株式会社安藤・間	株式会社石三組	株式会社磯部組
伊藤忠商事株式会社	株式会社魚津社寺工務店	株式会社NTTファシリティーズ	大竹建設株式会社
株式会社オノコム	鹿島建設株式会社	川重商事株式会社	麒麟ビール株式会社
株式会社熊谷組	株式会社鴻池組	五洋建設株式会社	サッポロビール株式会社
サントリーコーポレートビジネス株式会社	清水建設株式会社	株式会社新高土木	ソフトバンク株式会社
タイトードリンク株式会社	大日本印刷株式会社	株式会社竹中工務店	中京テレビ放送株式会社
鉄建建設株式会社	東京海上日動火災保険株式会社	東洋電機製造株式会社	戸田建設株式会社
飛鳥建設株式会社	名古屋ダイヤモンドファインズ株式会社	名古屋トヨベツ株式会社	一般社団法人ナゴヤハウジングセンター
西日本電信電話株式会社	西松建設株式会社	白山建設株式会社	パナソニック株式会社
ビジネスコミュニケーション株式会社	株式会社日立製作所	株式会社ファミリーマート	株式会社不動テトラ
ブリヂストンタイヤジャパン株式会社	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	前田建設工業株式会社	株式会社丸久尾崎組
株式会社三浦工務店	三菱電機株式会社	名高土木株式会社	名鉄EIエンジニア株式会社
名鉄環境造園株式会社	名鉄ビルディング管理株式会社	株式会社森本組	株式会社ヤシマキザイ
株式会社ローソン			

## 春の花を楽しもう

※気候により、開花時期が変動する場合があります。



	3月		4月		5月		6月	
	下	上	中	下	上	中	下	上
カタクリ								
ユキヤナギ								
シダレザクラ								
ソメイヨシノ								
コバノミツバツツジ								
八重桜								
ハナミズキ								
ツツジ								
ヒトツバタゴ								
花ショウブ								
あじさい								



2019年3月13日発行 「明治村だより」 第95号 (2019年 春)

発行 博物館明治村 〒484-0000 愛知県犬山市内山一番地  
電話 (0568) 67-0314 <http://www.meijimura.com>

製作 大日本印刷株式会社

「明治村だより」 第96号発行のお知らせ

発行時期 2019年6月中旬(予定)

申込方法 「明治村だより」第96号ご希望の旨及びご住所・お名前を明記の上、送料(含発送手数料)140円とともに現金書留にてお申し込み下さい。

「大阪商船株式会社」ポスター/明治17(1884)年創業の大阪商船が明治43(1910)年の新年用に作ったもの。明治中期以降、国際航路は飛躍的に拡大した。

# 長崎居留地二十五番館 常設展示リニューアル

3丁目31番地にある  
長崎居留地二十五番館(以下、二十五番館と略す)は  
平成27年12月から3年あまりにわたる修理を経て、  
4月27日にリニューアルオープンします。



二十五番館の修理工事の進捗についてはこれまで「明治村だより」で紹介してきましたが、今回の特集では、建物と共にリニューアルする常設展示の見所をご紹介します。

常設展示は、①古写真をもとに再現した食堂と居間、リビング、②居留地の歴史、③端島(軍艦島)、④二十五番館の建築紹介などのコーナーで構成されています。

## 居留地の歴史

### 二十五番館の追憶

居留地は、幕末に締結された通商条約によって定められた外国人の居住区のこと

住権のことを「居留」と呼んだことがその語源となっています。

長崎は元亀元(一五七〇)年、ポルトガル船の来航とともに開港し、約二二〇年続いた鎖国時代には「出島」で知られるように、オランダと中国の商人だけが幕府監視下で貿易を許されていた我が国唯一の貿易港として繁栄しました。

幕末になると長崎は、安政五(一八五八)年に、アメリカ、オランダ、ロシア、イギリス、フランスと相次いで結ばれた通商条約(写真1)によって、横浜、函館、神戸、新潟とともに開港し、自由貿易が認められました。

しかし、外国人の人々は行き来や居住が自由にできるわけではなく、遊歩規制によって、開港場内の一定地域内に限り、借地と

居住、営業が許されていました。

長崎居留地では、日本商人が外国人と交易を行なう上で、その交渉を円滑に進めるため、洋風の建物を建て、室内にも洋風の調度品を設え、商談などの場としました(写真2)。それは当時の長崎の人々の憧れとなり、居留地の風俗習慣や文化、生活様式に大きな変化をもたらしました。この変化は市民の住宅にも及び、生活スタイルの相違等から、全面的に洋風の意匠とするまでには至りませんでした。部分的に採用された、擬洋風建築、コロニアル(植民地)様式の建築が建てられました。

明治二十年代後半になると、長崎は首都から遠距離にあるという地理的な条件により、貿易港としての地位が次第に低下し

ます。加えて、明治三十二(一八九九)年には不平等条約の一部、領事裁判権の撤廃がなされ、国内の居留地制度は終わりを迎えます。もちろん今日の長崎では居留地そのものは存在しませんが、洋館や石畳・側溝・石垣・樹木などに居留地当時の面影をみることができます(写真2、3)。

長崎居留地の土地に目を向けてみますと、今日の居留地は丘陵地を造成して作られた東山手・南山手地区、海岸を埋め立てて造成された大浦・小曾根・下り松・梅香崎地区で構成されています。明治三年にこの造成は完成し、海岸に近い場所から上等地、中等地、下等地に分けられ、それぞれの借地料は年百坪あたり三十七ドル、二十八ドル、十二ドルでした(注1)(図2)。

幕末の開国当時、長崎は製茶輸出の重要な場所とされ、海岸に近い上等地には貿易を目的とした商社や倉庫、その近くには製茶工場が建ち並んでいました(図3)。中等地

にはホテル・銀行・娯楽施設が並び、下等地には洋風の住宅や教会堂、領事館が建てられました。二十五番館は南山手の下等地に建てられ、眺望が良くゆったりと風景を見渡すことができる場所に位置していたと考えられます(写真4)。

以上のように、ここでは、古地図や古写真を交え

て日本各地の居留地の歴史などを紹介し、さらに、長崎居留地が歩んだ歴史と移り行く姿を様々な角度からご覧いただけます。

## 端島(軍艦島)

### 日本の近代炭鉱は長崎から

この二十五番館は、明治二十二年にコルダー(Calder, J.F.)の住まいとして建てられました。コルダーは慶応三(一八六七年)に来日し、長崎のポイド商会でエンジニアとして働いた後、横浜・神戸への赴任を経て、再び長崎に舞い戻ります。

長崎では、長崎造船所で明治十八年に「鴛鴦丸」<sup>わしり</sup>、次いで同造船所初の鉄船となる「夕顔丸」を建造しました(写真5)。明治二十年に進水した夕顔丸は、昭和六(一九三二)年から昭和三十七年まで長崎港―高島―端島間を航行し、端島炭鉱で働く人々の足となりました。

ここでは、コルダールともゆかりのある端島(軍艦島)の模型と共に、島の歴史や建築、人々の暮らし、そして日本の炭鉱史との関わりをご紹介します。

長崎港の南西約十八キロの海上に浮かぶ端島は、周囲がわずか一・二キロ程の南北に細長い小さな島です。以前ここは単なる岩礁の無人島でした。文化七(一八二〇)年、島で石炭が発見され、後に三菱による本格的な石炭採掘が始まると、端島は海底炭鉱の島へと転身します。その後、高い岸壁が島全体を囲い、様々な建造物が建ち並

ぶ独特なシルエットが、軍艦「土佐」に似ていることから「軍艦島」と呼ばれるようになりました(写真6)。

日本の近代化が進むにつれて石炭需要は高まり採炭量も増加します。端島は住民の居住環境の整備のため埋立てが繰り返され、当初の約三倍の面積にまで拡張されていきます。明治時代に拡張された島の護岸や中央の岩礁に作られた擁壁は、天草石(あまかひ)に天川(あまがわ)を用いて積み上げる石工技術が用いられています。これらは、長崎外国人居留地の洋風建築や、大浦海岸の埋立て工事を請け負った天草出身の棟梁・小山秀(秀之進)によって整備されました。しかしながら度重なる高潮や台風で被害を受ける護岸は、石積みをコンクリートで包み込む補強を繰り返していきます(写真7)。

端島の石炭は良質な瀝青炭(れきせいかん)(注3)で、島の真下に広がる海底炭層で石炭採掘が

二十四時間稼働していました。地上では最盛期には五千三百人を超える炭坑員、職員とその家族らが、密集した高層アパートで生活を営んでいました(写真8)。島内には小中学校、病院、商店、お寺、神社、映画館等も設置されて、島の中で生活の全てが完結できました(写真9・10)

外国の蒸気船の燃料補給を目的として始まった日本の炭鉱産業は、明治以降は国内での需要が急速に増加し、大正、昭和の度重なる戦争を支えるために掘り続けられた石炭は、第二次世界大戦時にピークを迎えました。その後、石炭から石油へのエネルギー政策の転換により、昭和四十九年に端島炭鉱は閉山となります。しかし、その歴史的価値が認められ、平成二十七年(二〇一五)年には、軍艦島を構成遺産に含む、「明治日本の産業革命遺産、製鉄、製鋼、石炭産業」が世界文化遺産に登録されました。

### 二十五番館の建築

#### 建造物保存修理工事の概要と建物のみどころ

二十五番館の建物は、「明治村だより」八十六号、八十七号、九十四号でも概要や経過をお伝えしてきましたとおり、平成二十七年十二月よりおよそ三年四ヶ月にわたり保存修理工事を行いました。

保存修理工事は、壊れたところを修理することだけが目的ではなく、調査研究を並行して進めることで、その過程で見出された情報も後世へ伝えることを目指します。さらに、調査の過程で発見された情報によっては、建造物の価値や魅力の向上にもつながります。

こちらでは、長期間にわたり取り組まれたこの建物の保存修理工事について、どの

されています。

こうした様式の建築が、横浜や神戸、長崎といった日本の居留地に伝わり、居留地ならではの景観が生み出され、またそこから日本各地に洋風建築が伝播していきます。つまり居留地は、生活様式や習慣だけでなく、日本に新たな建築様式をもたらす窓口ともなったわけです。

今回の保存修理工事では、以上のように、長崎とその背後に広がる居留地や炭鉱産業の歴史、そして建物の魅力に至るまで、様々な視点から楽しめる室内の展示も充実させました。美しく整備された建物の外観、内観とともに、ぜひ建物内部の展示にも目を向けていただくと幸いです。

#### 注釈

注1 山口光臣 一九六七 『長崎の洋風建築』より  
注2 石灰と赤土を混ぜ合わせた海水に強い接着剤の一種。  
注3 黒色をした柔らかい石炭。コークスの原料として用いられ、端島の石炭は八幡製鉄所に供給されていた。

#### 参考文献

NPO西山卯三記念すまいるまちづくり文庫編 二〇一五 『軍艦島の生活1862-1970 - 住宅学者西山卯三の端島住宅調査レポート』 株式会社創元社  
高島炭鉱史編集委員会編 一九八九 『高島炭鉱史』 三菱鉱業セメント株式会社  
長崎文献者編 二〇一〇 『長崎遊学4 軍艦島は生きていく』 長崎文献社  
中村亨 二〇一六 『明治期三菱端島坑の形成過程に関する研究』 端島から軍艦島へ  
浜崎国男 一九七八 『長崎異人街誌』 葦書房  
宮本達夫・土田充義 一九六七 『長崎旧居留地の形成と変遷過程について』 『日本建築学会計画系論文報告集 第352号』 日本建築学会  
山口光臣 一九六七 『長崎の洋風建築』 長崎市教育委員会  
横浜開港資料館編 一九九八 『図説 横浜外国人居留地』 株式会社有隣堂



写真11 二十五番館のベランダ

ような工事がどれくらいの間行われたのか、動画や写真を交えてご覧いただきます。また、これまで「明治村だより」でも報告してきました、この建物の小屋組みや、塗装技術、さらには、屋根瓦の意匠といった建物のみどころについても、写真や動画、復原に使用された道具に加え、実物大の模型をご紹介します。

さらに、このコーナーでは、二十五番館にみられる居留地建築としての特徴についてもご紹介します。

明治二十二年に建てられた二十五番館の本館では、軒の深い開放的なベランダが三方に廻らされ、外壁は下見板張り、各部屋に暖炉が設けられています(写真11)。このようなスタイルは、コロニアル(植民地)様式と呼ばれ、ヨーロッパ諸国が東南アジア諸国に進出した際に、母国とは異なる、その土地の気候に合わせて生み出された

博物館明治村二丁目十七番地、レンガ通り沿いに、清水医院は建っています。この建物は、明治三十年代に建てられた木造二階建て、木賊葺屋根の医院です(写真1)。当建物は、東京で医学を修めた医師である清水半治郎によって、長野県木曾郡大桑村の須原宿に建てられました。昭和四十七年に解体、翌年に明治村へ移築されました。

この建物では、移築四十五年を経て、屋根の破損が著しく、内壁や襖紙など内装材の劣化が進んでおり、修理が必要な状況にありました。しかし、小屋組などの木造躯体は概ね健全な状態であったため、このたびの修理工事は、屋根替を主とし、その他は内部仕上げの補修や設備の更新等にとどめる維持修理工事を行いました。

## 一、清水医院の建物概要

清水医院は梁間十八尺(約五・四五m)、桁行二十九尺(約八・七八m)の木造二層建。屋根は切妻造平入りで、主屋は厚さ二分(六mm)の薄板を重ねて葺く木賊葺です。木賊板は一般に一分五厘(二・五mm)の厚さを指し、柿板より厚く、椋板より薄いものです。板の厚みが増すにつれて柿→木賊→椋と、名称が変化します。なお、清水医院の袖壁および下屋では一分(六mm)厚の柿板が葺かれます。外壁は木造躯体を軒まで漆喰で塗り籠めて大壁とし、一見すると土蔵造りのようですが、一般に「蔵」と呼ばれるような建物とは趣が異なります。外壁漆喰部は目地を切り、建物四方



写真4 屋根木賊葺 修理後



写真3 屋根木賊葺 修理前

とで、空洞部分が表面に沿って雁行するかたちを持ち、今回の修理でもこれを踏襲しました(写真5)。このような堰置は類例が少なく、目的は定かではありませんが、屋根に軽やかさをもたせている点は、意匠上の効果のひとつとして挙げられそうです。

## ◆左官工事

清水医院の外壁は漆喰が塗り籠められましたが、大きな損傷は見られなかったため、本修理においては、亀裂部の補修にとどめました。漆喰壁の亀裂箇所には消石灰と海藻糊を混ぜた「のろ」と呼ばれる材料を擦りつけ、周囲となじませています。軒廻りの細かなクラックも含め、五十箇所以上でのろ引きを行う地道な作業となりました。

内壁は一階が漆喰壁、二階は土壁が塗られます。本修理では、汚損の著しい一階通路と

# 修理工事を終えた 清水医院へ 是非お越しください。

清水医院は今春、修理工事の竣工を迎え、新たな装いで、平成31年3月2日から、みなさまにご覧いただいております。本稿では、修理後の建物の見どころをお伝えいたします。



写真1 修理後 全景

床廻りを除く二階土壁の補修を実施しました。いずれも上塗りのみを掻き落とし、下地調整を施して、塗り直しました。二階座敷の小壁には、雲龍、富士山、松林の図案が色土で描かれた四枚の左官絵が建て込まれています。板に直接土をのせて描くため、接着が悪く、各所で剥落や浮きが見られ、一部欠けた状態にありました(写真7)。今回は、大きく浮いている木地と土層の間に澱粉糊を注入、脆弱部を接着し、さらに全面に膠液を浸して含ませることで取り付けの改善を図りました(写真8)。

## ◆経師工事

部屋境に建て込まれる襖は、多種多様な文様の唐紙が張られ、建物の特徴づける要素のひとつとなっています。一階待合室には漢詩が並び、二階へと階段を上がって振り向くと二幅の水墨画が仕立てられています。水墨画の地紙と階段室東面の襖紙は、漢方薬に使用される「桔梗」の花を用いた文様です。二階座敷の地袋は、芭蕉布に「鳳凰・蝶・唐草」が押され、鳳凰は慶事

隅では隅柱型に、正面開口部ではアーチ型に洗い出し仕上げを施し、石造風にみせる点など、洋風建築を意識した意匠であることが分かります。同じレンガ通り沿いに建つ、二丁目十八番地、東松家住宅北方に建つ土蔵は、防火や防犯を目的とした瓦葺の屋根、小さな開口、出入口の土扉など、「蔵」のお手本のような建物ですので、見比べてみるのもおもしろいでしょう。

一階は玄関通路右手を十字に建具で間仕切り、東半分の南北に板敷きの診察室と控え室を並べ、西半分に畳敷きの待合室と薬剤処方室を配します。待合室では、「九日送別」(王之涣)等の漢詩が記された襖が建て込まれ(写真9)、薬剤処方室と通路境の漆喰壁にはふたつの投薬口が設けられます。二階は、階段室のほか、座敷を三室擁し、東西にひとつづつ炬燵を備えます。座敷では床を構え、金や胡粉で描かれた紅葉が土壁に舞い、床柱には竹が用いられるなど数寄屋風の造りです。一、二階ともに外部に面する建具は引込み戸を基本とし、部屋境では様々な文様の襖が建



写真2 一階待合室内観

て込まれるなど、洋風の意匠をまとう外観とは反して、内部は一貫して和風住宅の要素から造られています。

## 二、維持修理工事の内容

当建物の修理工事は、前述のとおり屋根替を主とした維持修理を方針としました。文化財建造物としての価値を長く継承していくには、清掃や雨漏りの確認といった日常管理と周期的な保存修理が欠かせません。保存修理は破損状況に応じて、小修理、維持修理、根本修理に大別され、維持修理とは、健全な箇所はなるべく触らず、経年による破損を補修し、建造物としての機能を維持するため、周期的に行う修理を指します。以下、維持修理工事の概要を、工種ごとに紹介します。

## ◆屋根工事

木賊葺など植物性屋根の葺替周期は、一般に二十五年前後とされていますが、移築四十五年を経た清水医院の屋根は、葺板の腐朽が著しく進行し、南面では日光を原因として、腐蝕防止のために入れられた葺込銅板が各所で脱落した状態にありました(写真3)。このため、現状の屋根葺材はすべて解体し、今回新たに製作した杉の手割板で木賊葺、柿葺ともに全面葺替を実施しました(写真4)。

木賊葺において、切妻屋根の表面の葺材は堰置と呼ばれ、平葺材とは異なる特殊な変形板を使用することがあります。清水医院の堰置は、凹状に加工した板を縦にして葺重ねることに散逸した襖紙の補修は、パズルを組み立てていくような、気の遠くなる作業となりました。また、すべてのパーツが残存するわけではないため、欠失箇所には洪引き紙や解体材を元に復原した紙を仕立て、可能な限り当時の空間の再現を目指しました(写真1)。

## おわりに

清水医院は、近代医学を修めた清水半治郎により建てられ、外部が擬洋風、内部は数寄屋風の造作や襖紙の文様が特徴的な、折衷様式の建物です。維持修理工事の竣工を迎えた清水医院を訪れるお客様には、まずは、新たに葺替えられた木賊葺屋根とその堰置に注目していただきたいと思えます。また内部では、当時の襖紙が丁寧に補修され、一部本来の場所へと復元されました。

なお今回ご紹介した二階部分は通常非公開となっておりますが、三月の土日祝日のみ、特別公開を行います。ぜひこの機会に、かつての姿に近づけられた空間をじっくりと味わっていただけますと幸いです。



写真5 屋根木賊葺 堰置解体中

写真6 屋根木賊葺 堰置修理後

写真7 小壁左官絵 修理前

写真8 膠含浸 小壁左官絵

写真9 襖紙 鳳凰・蝶・唐草

写真10 襖紙 波千鳥

写真11 襖紙 補修 桔梗

クラウドファンディングにより「明治時代のオルガンの音色を新しい時代に蘇らせたい！」プロジェクトが成立

明治31(1898)年頃に製造されたオルガンの音色を復活させるプロジェクトを実行するため、2018年11月5日(月)より12月25日(火)にかけて、クラウドファンディングで、修理費用の寄附を募りました。

最終的には290名様の方より、3,884,000円の寄附をいただきました。

今後は3月より修理に入り、秋の修理後には、コンサートなどのイベントで活用していく予定です。たくさんのご支援ありがとうございます。紙面を借りて御礼申し上げます。



今回修理する聖ヨハネ教会堂で展示中のオルガン

博物館明治村の活動にご支援いただいた方々

- ・名古屋鉄道株式会社
- ・全日本空輸株式会社
- ・有限会社ぶらんぼん

- |        |        |
|--------|--------|
| 片岡 君子  | 水谷 則子  |
| 加藤 洋介  | 安藤 正人  |
| 谷 進    | 志賀 愛   |
| 浅井 健   | 直江 美加  |
| 渡邊 聡   | 熊野 亜矢子 |
| 江河 亨   | 高井 弘   |
| 安田 翔   | 石川美穂子  |
| 中井 卓治  | 坂戸 雅規  |
| 秋田 幸哉  | 黒木 隆   |
| 吉田 歌子  | 福田 愛紗  |
| 吉田 典保  | 水谷 剛   |
| 高野 啓子  | 川久保 一  |
| 西城 浩志  | 佐野 元章  |
| 加藤 恒久  | 佐野 百合子 |
| 木下 亮   | 勝河 武彦  |
| 阪西 裕子  | 平田 博信  |
| 長谷川 瑞穂 | 佐野 愛梨  |
| 鈴木 孝嗣  | 玉置 昌弘  |
| 可児 幸子  | 野呂 和明  |

平成31年2月15日現在(順不同 敬称略)

謎解きアトラクション

# 明治探偵GAME

千里眼の男 3.2Sat. → 7.21Sun.

★ 新たなる事件、始まる。

舞台は明治時代。  
とある探偵社を取り仕切るのは所長の「不知火 奇十郎」である。  
今日も様々な依頼が舞い込むとともに、探偵社の電話が鳴り響く。

## 「お！？事件だね」

あなたも名探偵と名高い「不知火 奇十郎」の助手として、  
これら難事件を解決しなければならない。

時は明治時代。江戸の世が終わり、新たな時代の節目を迎えた日本では、時代の転換期を象徴するような奇々怪々とした事件が日々巻き起こっていた。そんな難事件の数々を解決に導いた探偵事務所がある。世紀の名探偵と呼ばれた明治小五郎を初代所長とする「明治探偵社」だ。その三代目所長「不知火 奇十郎」は特殊な能力の持ち主である。予知、念写、透視、読心…。人智を超えた力を駆使してあらゆる事件を解決する彼を、人はこう呼ぶ。「千里眼探偵」。「明治探偵社」には、名探偵を頼って難事件の依頼が続々と届いていた。あなたも奇十郎とともに、全ての事件を解決することができるか？

探偵社に届いた「依頼書」は6種類！さあ、どの事件から解決しようか。

<p><b>依頼書 W 300円</b> 難易度 0.5</p> <p>～名探偵はワガハイ!?～</p> <p>小学生でもきつと解決できる。低学年のみんなはお父さん、お母さんといっしょに挑戦！</p>	<p><b>依頼書 ㊦ 600円</b> 難易度 1</p> <p>～念写×失踪人～</p> <p>明治村の謎解きは初めてという方に最適！</p>
<p><b>依頼書 ㊧ 600円</b> 難易度 2</p> <p>～千里眼(透視)×探し物～</p> <p>明治村の謎解きに何度か挑戦したことのある方におススメ！</p>	<p><b>依頼書 参 800円</b> 難易度 3</p> <p>～精神感応(テレパシー)×記憶喪失の男～</p> <p>「難しい謎ほど燃える！」という方はコチラ！</p>

5.11 Sat. 始動!

<p><b>依頼書 四 1,200円</b> 難易度 4</p> <p>～残留思念(サイコメトリー)×贗作師～</p> <p>依頼書 参 をクリアした方だけが挑戦できるコース。 ※挑戦するには、解決印が押された依頼書 参 が必要です。</p>	<p><b>依頼書 伍 1,200円</b> 難易度 5</p> <p>～予知(予知夢)× ???～</p> <p>最難関コース。クリアに要する時間は計り知れない。 ※挑戦するには、解決印が押された依頼書 伍 が必要です。</p>
---	---

春の催しもの3-7月

# 明治体感

「観て」「食べて」「体感」して明治時代へタイムトリップ！  
- 明治を知り、明日を知る -

3月2日(土) オープン!

## ガイダンスセンター

会場 近衛局本部付属舎(1丁目4番地)



※イメージです。

明治村に初めて来村される方や、明治村をもっと知りたい方に、明治村の見方や楽しみ方をわかりやすく「知っていただける」新施設が登場。日本語、英語、中国語(簡体字)でご案内します。※一部のコーナーは日本語のみになります。

- シアターコーナー**  
「コンセプトムービー」を放映し、視覚的に明治村をご紹介します。
- プレ学習コーナー**  
「文明開化」「殖産興業」「建築」「乗り物」のテーマごとに、明治時代や村内の展示に関して学習いただけます。
- 体験メニュー紹介コーナー**  
村内で体験いただける、乗り物(SL、京都市電、村営バス)をはじめ、ハイカラ衣装館、グルメの紹介コーナーです。  
その他、ロケ地ガイド、フォトスポットもあります。

4月27日(土) より公開!

## 長崎居留地二十五番館 展示リニューアル



3年以上の大規模保存修理工事が終了して移築当時の姿に復原。常設展示もリニューアル。

**特別ガイド** 1日2回、非公開エリアの特別ガイドを実施します。①11:35～②14:35～  
※非公開エリア以外は、ご自由に見学いただけます。

写真で振り返る

## 今上天皇皇后両陛下と明治村

昭和43(1968)年に今上天皇皇后両陛下が、皇太子殿下、皇太子妃殿下でいらした折にはお二人で、昭和54年には美智子妃殿下(当時)と清子内親王(当時)のお二人でお越しいただいています。本写真展では、両陛下が明治村を巡られた時の様子を館蔵の記録写真で振り返ります。

期間/3月2日(土)～5月12日(日)  
時間/10:30～14:00 会場/東山梨都役所2階

先着3,000名のご見学者様には、「平成」ポストカードをプレゼントします。 ※なくなり次第終了します。

今春デビュー!

## 明治偉人隊

歌って、踊って、おもてなし!

「夏目漱石」をはじめとした、明治の偉人グループが登場! 寸劇や触れ合いなどを通し、明治時代へのタイムトリップを体感いただけます。

詳細は随時発表します。明治村公式HPをご覧ください。

## 明治芸能祭

会場 呉服座 ※4/30(火・祝)、および上記イベント開催日は呉服座の建物ガイドを終日中止します。

**ストリート歌舞伎「ロミオとジュリエット」**

坪内逍遙が歌舞伎調の台詞で翻訳したシェイクスピアの「ロミオとジュリエット」を上演。ロックと三味線が入り交じる、笑いと涙の娯楽恋愛戯曲をお楽しみください。

開催日/5月12日(日)～6月2日(日)の毎週日曜日  
時間/①12:00～②14:30(約40分)  
出演/ロミオ:西川カーク(西川流別格師範)、ジュリエット:西川りほ、ロレンツォ法師:工藤倉健(工藤流四世家元)、チツパルト:手嶋政夫(RE-act)、弁士:間瀬礼章(爛漫プロジェクト)、母:西川好之介 ほか  
脚本・演出/西川千雅(西川流四世家元)

**舞台「坊っちゃん」**

物語は「坊っちゃん」が松山に行つてからのオリジナルストーリー。笑いあり、感動ありの「坊っちゃん」の世界へ皆様をご招待!

期間/5月1日(水・祝)～5日(日・祝)  
時間/①11:30～②14:30(約45分)  
出演/兵頭祐香、斎藤美七海、山下翔吾、近藤樹、舟橋一馬、BEAT  
制作/エンターテインメントプロジェクトBEAT

きもので歩く明治村

春の花咲く明治村をきもので散策して自分だけの写真を撮ろう!

期間/4月1日(月)～30日(火・祝)

期間中、きもので来村いただくと  
**入村料が500円に!**  
※浴衣・甚平・作務衣は対象外です。

**事前予約制** 明治村茶会

歴史的建造物を用いて開催するお茶会です。どなたでもお気軽にお申込みいただけます。

開催日/4月12日(金)・13日(土)  
席主/●坐漁荘・亦楽庵席(濃茶) 毛利博物館  
●学習院長官舎席(薄茶) 熊谷美術館 ●無声堂席 柴山宗平

参加料/18,000円(茶席3席、点心席、模擬店)  
申込/TEL(0568)67-0314「明治村茶会事務局」まで  
締切/3月31日(日) ※定員に達次第、締切させていただきます。

各イベントの詳細・お問い合わせ先 <http://www.meijimura.com> または 0568-67-0314 ※イベントは予告なく変更・中止となる場合があります。

## 酒造用具のなまえに注目

●5丁目64番地 菊の世酒蔵



五丁目六十四番地菊の世酒蔵の室内では、実際の酒造りの工程に沿ってたくさん酒造用具が展示されています。桶や樽、台など、同じようなかたちをしたものも並べられていますが、中には「かえる」や「きつね」といったように、動物の名前が付けられた道具がたくさんあります。

写真1 「かえる」(写真1)



酒造りの「蒸米」の工程では、米を入れた「甑」を水の入った大釜の上に置いて、釜の水を沸かした蒸気で米を蒸しあげます。この「甑」の底中央部には直径五センチほどの「甑穴」があり、ここに「かえる」を置くことで、釜から湧き上がる蒸気がまんべんなく行き届くように



写真2 かえる

「かえる」(写真2)

幅広い歩み板の片側だけに足を固定して傾斜を持たせた台。人が歩く部分の表面には紐を張ったり、横木を打ち付けてすべり止めとしているものもあります。

「うま」(写真3)

四本足の台。「歩み板」と呼ばれる、幅四センチほどの高所作業で足場となる

うになり(写真1)。「こま」と呼ばれることもあり、猿が伏せた状態と似ている、あるいは材料として用いられた樽(けずり)が赤みを帯びており、猿の赤い尻を連想させることなどからその名が付けられたとされます。



写真3 うま

「きつね」(写真4)

蒸したお米、水、麴(こうじ)、酵母を加えて発酵させた醪(かじ)、酒袋に詰める際に使用する桶。醪を注ぎやすいように桶の口を尖らせています。桶を上から見た時のかたち、狐の顔のかたちと似ていることから名付けられたとされます。同じ用途で、注ぎ口として太い竹の筒を取り付けた「た

図3 うまと歩み板の使い方「瀧の酒用語集」

板を乗せて使われることが多いようです。大桶のそばに置いて歩み板を掛けて蒸したお米や熱湯を運ぶ際に使用されます。図のように、うどの屋台を思わせることから名付けられたとされる「うどんや」という背の高い四本足の樽とともに使われることもあります。

## より強く美しい橋へ

●5丁目55番地 隅田川新大橋



隅田川新大橋は東京にある一級河川、隅田川に架けられた橋梁群の「橋」です。特に、明治期に架けられた鉄橋は「明治の五大橋」と言われ、上流から順に吾妻橋(写真1)、既橋(写真2)、両国橋(写真3)、新大橋(写真4)、永代橋(写真5)で、既橋以外の四橋は江戸時代からある橋です。

明治初期から関東大震災までの橋梁技術の進展は、四つの時期に区分できるとされます。

- ① 技術・材料・設計・架設などあらゆる面で外国人に依存した文明開化期
- ② 日本人技術者によって設計が始めら

れるようになった明治中期

- ③ 架橋に当たり、地域環境と調和を考慮し始めた明治後期
- ④ 「装飾橋梁」の普及した震災前大正期

各時代の橋を見るとそのデザインの差が見られます。

これにもとづく原口要が設計した吾妻橋は②のものと考えられ、既橋、永代橋、両国橋は③から④への過渡期、新大橋は④の「装飾橋梁」の先駆と考えられます。

明治新政府の政策によってもたらされた西洋の技術は、木や石を用いて架橋していた在来の橋梁技術にも、大きな影響を与えました。中でも特筆すべき変化は、新しい建材である「鉄」や「鋼」の導入と、「トラス橋」(注1)の登場でした。建材に鉄や鋼を用いることで、明治初期の銀座で火災に強い煉瓦街の建設が計画されたように、燃えやすい木橋にかわって、燃えにくい橋の建設を目指したものと考えられます。

また鉄橋は、木橋と比べると強度があるため、少ない部材で、すっきりとしたデザインの高い橋を架けることができるようになりまし。

明治の中頃以降、市街地には周辺の環境と調和しやすいとされる上陸式のアーチ橋(写真6)が多く架けられるようになりました。



写真6 天童眼鏡橋

市街地にあるようなお堀や中小の河川程度であれば、上陸式のアーチ橋で充分ですが、隅田川のような長い距離に端を架ける場合は、長い距離でも強度が維持できるトラス橋が架けられました。このトラス橋にも様々な形状があり、先に挙げた隅田川の鉄橋を明治二十(一八八七)年に架けられた吾妻橋から、明治四十五年の新大橋を見ると、

1. 上下に配置された横方向の材が平行になっていく「平行弦トラス橋」から平行ではない「曲弦トラス橋」へ
2. 支点から支点の間ごとに曲弦トラス

になっていく橋から、橋全体がひとつの曲弦トラスになった橋へ

というデザインの変化が見られます(図1)。そこにはトラス橋の強さを残しつつ、アーチ橋の美しさを取り入れようとした努力が窺えます。

また、隅田川の五大橋は、全てアメリカで開発された、斜めに組まれた部材が中央下に向かっていく「ブラットトラス橋」(注2)になっています。これは原口要、樺島正義(新大橋の設計者)といった、アメリカに留学した日本人技術者が手がけていたためと考えられます。

残念ながら、明治の五大橋は現在明治村にある新大橋の一部しか残っていませんが、最先端の技術とデザインが施された鉄橋に込められた、当時の技術者たちの思いに耳を傾けてみてください。

注1 桁部分にトラス構造を使った橋。トラスは細長い部材を両端で三角形に繋いだ構造であり、それを繰り返して桁を構成する。

参考文献  
 ・伊東 孝 一九八六 『東京の橋 水辺の都市景観』 鹿島出版社  
 ・一九八七 『明治期における主要な橋の配置計画とデザイン思想』 『第7回日本土木史研究発表会論文集』  
 ・日本橋梁建設協会編 一九八四 『日本の橋―鉄の橋百年のあゆみ』 株式会社 朝倉書店

ぬき」と呼ばれる桶もあります。

この他にも、「ねこ」、「燕の巣」などありますが、これらはその道具のかたちや、生き物や野菜に似ている、ということから名付けられたとされています。そこには、新入りにも道具を容易に識別できるようにして、早く道具の名前を覚えられるようにするため、であったり、幼い頃から蔵で働き始める人も多くいたことから、理解しやすく親しみやすい名前が採用された、といった理由があったと言われています。

一方で、英語の「log」にも「ものを乗せたり支えたりする脚付きの台」といった意味があったり、戸や蓋を開閉できるようにする金具を「薬番」と呼ぶなど、ある特定の道具に、そのかたちや動きに似た生き物などの名前を付けるという慣習は、酒造りのみに留まらず、世界中に様々な事例が存在しています。特に建築では酒造用具のようにたくさん動物名が道具に使用されていますので、動物名を探しながら館内を廻ってみても楽しいかもしれません。

参考文献  
 ・藤山公雄編 一九七九 『瀧の酒 用語集』 瀧酒研究会  
 ・京都市文化観光局文化観光部文化財保護課編 一九八七 『伏見の酒造用具』  
 ・瀧酒造用具調査団編 一九九二 『瀧の酒つくり』 西宮市教育委員会、白鶴記念酒造博物館